【議事概要】

令和８年度第１回利根地域保健医療協議会（書面開催）について

１　議事（１）埼玉県利根地域保健医療協議会会長及び副会長の選出について

（１）配布資料
資料１のとおり

（２）協議結果
異議なし　２２名（委員数：２４名　　回答数：２２名）
※委員の過半数の承認があったため、案のとおり決定しました。

２　議事（２）埼玉県地域保健医療計画（第８次)の中間見直し骨子について

（１）配布資料
資料２－１、２－２のとおり

（２）協議結果
意見なし　２０名※　意見あり２名（委員数：２４名　　回答数：２２名）

【意　見】

・ 資料２－２の１ページに記載されている健康づくり対策について、新たな指標の平均自立期間の目標値に関し、女性は現状値と同じでよいのか。目標が現状維持ということなのか。

（健康長寿課回答）

新たな指標として平均自立期間を設定するにあたり、公表されている平成29年以降の数値を確認したところ、平均自立期間が延伸からやや短縮へと変化する状況になっておりました。

こうしたことから、中間見直しにおける目標設定の考え方としては、過去5年間（令和元年から令和５年）の平均値を維持することとしたものです。

なお、女性の目標値は、過去5年間の平均値と令和5年の数値が偶然一致したものです。

・ 資料２－２　２ページ　感染症医療の項目について、現状値が１５．６％で目標値が７０．０％となっています。現状値と比較して目標値が高いと感じますが、達成のための施策や計画等を伺いたいと考えます。

（感染症対策課回答）

この指標は流行初期医療確保措置付医療機関６５機関及び感染症指定医療機関１２機関の延べ７７機関が埼玉版FEMA感染症対応訓練へ参加した医療機関の割合を確保病床数ベースでカウントし、令和１３年度までの１００％達成を目指すものです。

令和６年度は埼玉版FEMA感染症対応訓練開始の初年度であり、令和６年度・令和７年度の２年間は主に第一種感染症指定医療機関を中心に訓練を実施しました。

また、令和８年度から新たに、埼玉版FEMA入院調整訓練【図上訓練】を開始する予定となっております。

埼玉版FEMA感染症対応訓練として、総合訓練【図上訓練】、入院調整訓練【図上訓練】及び実践型訓練【実動訓練】の３つの訓練を実施し、多くの医療機関の参加を得て指標の達成を目指してまいります。

※なお、意見なしのうち、メール本文に照会事項が示された委員がありましたが、当該事項については、関係機関と情報共有をしています。